

本市では、令和2年に「松山市下水道ストックマネジメント計画」を策定し、老朽化した設備の計画的かつ効率的な更新を進めています。

令和7年5月に、西部浄化センターの高圧受変電設備の更新工事が完成しました。

計画的な更新により、老朽化による事故を防ぎ、安定した運営を継続できます。



西部浄化センター電気室 《施工後》